

学生が 地域に紡ぎ出す 新たな風と人との つながり

景観
まちづくり
講演会

私たちが大切なのは
活かし、守り、創り、
そして未来へ。



令和7年

3月1日(土)

14:00 → 15:30 (受付13:30~)

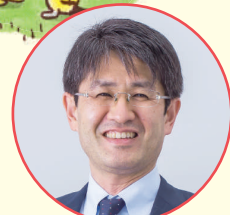
会場：みんなの森 ぎふメディアコスモス
かんがえるスタジオ (岐阜市司町40番地5)

定員：50人程度 (中学生以上対象、要予約・先着順)

参加費：無料

主催：岐阜市

運営：(一財)岐阜市未来のまちづくり財団



講師

野澤 英希氏

愛知工業大学
大学院工学研究科 教授



自分のまちの
どんなところが
好きですか？



同じまちの
人たちとどんな
暮らし方を
していきたい
ですか？



その土地ならではの気候や地形などの風土、人々の暮らしによって生まれた歴史や文化などが表れた風景に、人が見ることで受ける印象や価値観を加えたものを「景観」と言います。自分たちのまちの魅力を活かし、貴重な財産として次世代につなぐための様々な取り組みが、景観まちづくりとなります。つまり、今、ここに暮らしている私たちが、未来のまちをつくっていくのです。あなたは自分のまちのどんなところが好きですか？同じまちの人たちとどんな暮らし方をしていきたいですか？未来の世代のために、今できることを一緒に考えてみましょう。



講師

野澤 英希 氏

- ・愛知工業大学大学院工学研究科
建設システム工学専攻 建築計画・意匠学教授
- ・同地域防災研究センター教授（兼務）
- ・一級建築士
- ・岐阜市景観アドバイザー
- ・岐阜市景観審議会委員

専門は、建築計画・都市計画・建築ストック活用。1992年から2018年株式会社日建設計在職中の2013年に博士（工学）取得。2018年から愛知工業大学准教授、同地域防災研究センター准教授（兼務）を経て現職。愛知県瀬戸市の地域住民・近隣3大学・地元起業家・瀬戸市が連携した菱野団地再生計画に基づく活動拠点整備事業や、愛知県設楽町の「地元との交流が生まれる古民家宿&バル」として古民家DIYに取り組むプロジェクトなど、学生と一緒に地域に根差した活動に取り組む。

お申込み方法

※定員に達し次第、締め切らせていただきます。

下記項目にご記入の上、FAX送信、またはEメールにてお申込みください。

〈FAX〉 058-215-7155

〈E-mail〉 gifu-keikan@gifu-mirai.org

（ふりがな）
氏名

当日の連絡先
（携帯電話）

メール
アドレス



左のQRコード、または下記のURLからもお申込みいただけます。

<https://forms.gle/LrKF6WbvLhZPVhz7>



一般財団法人岐阜市未来のまちづくり財団（担当：白橋・山吉）

〒500-8875 岐阜市柳ヶ瀬通1丁目12番地

TEL: 058-266-1377 FAX: 058-215-7155